



浦添市をもっとすてきなまちにしたい!!

第13回 浦添市まちづくりプラン賞

受賞団体のご紹介

6月29日、市役所9階で「第13回浦添市まちづくりプラン賞」の公開審査が行われました。プラン賞とは市民が立てたまちづくり活動プランを発表し、優秀なプランには市から助成金を交付する（助成総額300万円）というものです。2種類のコースがあり、まちづくり活動全般が対象の「まちづくりプランコース」と主にハード整備が対象の「ミントまちづくり支援コース」に分かれます。

各団体ともまちづくりへの情熱を審査員にアピールした結果、両コース合わせて9団体への助成金交付が決定しました。市民が自ら意欲をもってまちづくりを行う浦添市は、これからもっとすてきなまちになることが期待できますね。

問い合わせ 景観まちづくり室
☎876-1234（内線4071・4072）

受賞団体表彰式



牧港川に清流を取り戻そう委員会

助成額 12万4千円

当山学童クラブの近くの牧港川には、ゴミや洗剤の泡、悪臭が漂っている。当山学童クラブの児童生徒を中心に牧港川を調査し、清掃活動を行うことで、牧港川を清流に戻し、将来、川へ入って水遊びをしている光景を見られるようにしたい。



活動場所 牧港川

仲西中学校

助成額 4万円

仲西中学校正門には地域住民が活用している道路と花壇がある。この場所は以前、雑木により環境が悪化し、気になる青少年たちが集まりやすい場所になっていた。平成23年度から、助成金を活用して明るい環境づくりとして、花壇の整備をしてきた。今年度も更に花壇整備を続けたい。

活動場所 仲西中学校

当山自治会

助成額 55万5千円

住みよい地域づくりを実現するためには、地域空間を共有する住民が融和し、濃密な情感の交流が必要ではないかと考え、地域住民が多少の高揚感を持って触れあう場として「当山小公園イルミネーション」を企画する。

活動場所 当山小公園



仲西自治会

助成額 57万8千円

小湾川に清流を取り戻す会「仲西自治会景観まちづくり黒木並木実行委員会」を立ち上げた。小湾川流域の道路沿いを環境美化活動し、一層の充実を図ることを目的に「小湾川周辺道路沿いの緑化活動計画3年目」と位置付け、黒木を植栽したい。

活動場所 小湾川周辺道路沿い



浦添市青少年健全育成市民会議

助成額 19万7千円

市民の憩いの場である茶山第2公園は、児童生徒の通学路でもある。その公園内の階段は、擁壁部分が見苦しく汚れている。気持ちよく公園を利用してもらうため、汚れた擁壁部分を通路として利用する子ども達が自ら壁画制作（美化活動）を行い、明るい環境づくりに寄与する素晴らしいさを体験してもらいたい。

活動場所 茶山第2公園（バナナ公園）



浦添グリーンハイツ自治会

助成額 74万4千円

特に目立った地域個性を有しない当地域において、どうすれば望ましい景観まちづくりができるのか考えた結果、グリーンハイツに「地域の顔」となるようなシンボル（象徴）あるいはメルクマール（目印）となる構造物を造ることとなった。

活動場所 市道グリーンハイツ1号線西側入口



大平自治会あじさい公園緑化同好会

助成額 14万2千円

小湾川の河川管理地周辺の緑化活動として、河川擁壁上部に草花（つわぶき）を植える。既存の花木等を含めた管理も強化して、環境美化活動を促進し、協働のまちづくりで地域力向上に寄与したい。

活動場所 小湾川の河川管理地周辺



屋富祖通り顔プロジェクト

助成額 17万2千円

屋富祖通り会会員の店舗20か所に店主の顔や職種を描いた看板を掲げ「顔が看板になる商店街づくり」を目指したい。デザインは浦添市内の美術に興味のある中高生や大人に協力してもらい、見て楽しく、商店街に入りたくなるような看板を制作したい。そして、また来たいと思える商店街にしたい。

活動場所 屋富祖通り



浦添グスク遊歩道

浦添グスクの遊歩道を桜並木にした。遊歩道は「だこウォーク」のコースとなっており、桜を見ながら、心穏やかに楽しいコースを提供する。歴史的な遺跡を結ぶ遊歩道に、自治会をあげて桜を植栽し維持管理をすることで浦添グスクの環境整備に努め、浦添市の景観にふさわしいまちづくりに貢献したい。

